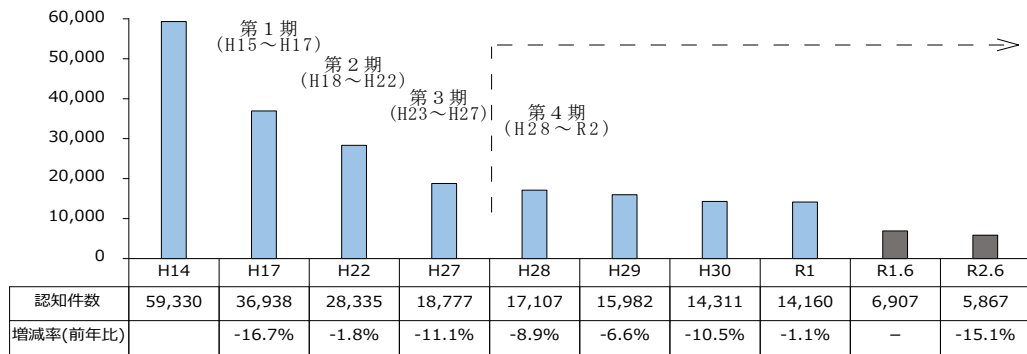


令和2年7月17日
警察本部「めざそう！安全・安心・日本一」ひろしまアクション・プランの推進状況について
(令和2年上半期)

1 運動目標の推進指標

(1) 刑法犯認知件数の更なる縮減【指標：17,000件以下】

刑法犯認知件数 (R2.6月末) 5,867件 (前年同期比-1,040件, -15.1%)



※ 減少犯罪 ①器物損壊・毀棄(-186件) ②自転車盗(-163件) ③空き巣(-91件)
増加犯罪 ①払出盗(+23件) ②横領(+10件) ③失火(+8件)

(2) 県民の体感治安の向上【指標：治安良好と感じる人の割合90%以上】
平成29年度 85.3%(-1.4%) (前回：平成26年度 86.7%)

2 重点項目の取組指標

(1) 身近な犯罪 (14罪種) の認知件数【指標：8,500件以下】

身近な犯罪	R2.6月末	R1.6月末	前年比
認知件数	2,774件	3,452件	-678件 (-19.6%)

○ 侵入窃盗(-190件), 器物損壊・毀棄(-186件), 自転車盗(-163件)が大きく減少

※身近な犯罪・空き巣などの侵入窃盗, 自転車盗などの乗り物盗, ひったくりなどの街頭犯罪, 器物損壊・毀棄, 強制わいせつ等の14罪種

(2) 子供・女性・高齢者が被害者となる犯罪の認知件数【指標：7,000件以下】

子供・女性・高齢者	R2.6月末	R1.6月末	前年比
認知件数	2,345件	2,835件	-490件 (-17.3%)

○ 子供, 女性, 高齢者すべてで被害件数が減少

(3) 特殊詐欺の年間被害総額【指標：5億円以下】

特殊詐欺	R2.6月末	R1.6月末	前年比
認知件数	77件	87件	-10件
被害総額	約1億748万円	約1億2,510万円	-約1,762万円

○ 預貯金詐欺35件, 架空料金請求詐欺26件で全体の約8割

3 下半期に向けた取組

- 犯罪被害抑止のための効果的な情報発信, 防犯カメラの設置促進
- 通学路等における「ながら見守り活動」の普及・促進
- 特殊詐欺被害抑止のため各種媒体を活用したタイムリーな啓発活動と犯行グループ壊滅に向けた検挙対策の推進